

実技試験 準備品リスト

79 【随時2級 保温保冷工事作業】

「実技試験問題に『支給材料』『使用工具等』と書かれているもののうち、持参が必須のもののみです」

千葉県での受検では下記のものを人数分必ず持参して下さい。

(1名分)

○材料

更新日:2023.4.4

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	押出法ポリスチレンフォーム保温筒	100A×50t,605L	1本	※注1
	ロックウール保温筒	JIS A9504 200A×40t,1000L	1/2本	
	ロックウール保温筒	JIS A9504 100A×50t,1000L	1/2本	
	けい酸カルシウム保温筒	JIS A9510 1号・15 100A×50t,610L	1/2本	
	ロックウール保温帯	JIS A9504 1号 25t×605W×1820L	1/2枚	
	アルミガラスクロス	厚さ0.02mmのアルミニウム箔にJIS R3414(ガラスクロス)に規定するEP11Eをアクリル系接着剤で接着させたものでテープ状にしたもの	10m	150mm幅
	アスファルトフェルト	アスファルトフェルト17kg又はアスファルトフェルト430	1m	1m幅
	整形用原紙	370g/㎡以上 1000W	0.8m	
	フィニッシングセメント		5kg	
	塩化ビニル製整形エルボ	100A×50t	1個	
	きつ甲金網	JIS G 3554 0.5mm×10mm目×910W	1m	
	ステンレス鋼板	JIS G 4305 0.20t×100W×800L	1枚	
	亜鉛めっき鉄線	JIS G 3547 1.6mm	2m	
		JIS G 3547 0.8mm	40m	
	接着剤	高温用(無機質)	0.25kg	エルボ用保温カバー張合わせ用
	くぎ	18L(細六)	30本	
	廃材用ごみ袋	800mm×1,000mm程度	1枚	中身が見えるもの

○工具等

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	試験台		1	別紙参照
	フィニッシングセメント混練用容器	1.8L入程度	1	
	バケツ	18L入程度	必要数	4名当たり1程度 水を入れておく
	ひしゃく		必要数	4名当たり1程度
	拍子木		受検企業当たり1	
	板金用折台		受検企業当たり1	別紙製作要領参照
	防じんマスク	微細粉じん用	1	国家検定合格品
	清掃用具	ほうき、ちりとり等	必要数	受検企業当たり1程度
	スケール		適宜	鋼製巻尺、パイスケール
	さしがね	L字尺	1	
		メートル尺	1	
	のこぎり	大	1	
		小	1	
	ナイフ		1	
	保温材用えぐり		適宜	保温筒の内面加工用
	はさみ	金属用	1	
		紙布用	1	
	ペンチ		1	
	ハッカー(ねじり)		1	
	丸ごて		1	フィニッシングセメント用
	平ごて		1	フィニッシングセメント用
	れんがごて		1	フィニッシングセメント用
	角丸ごて		1	C部のフィニッシングセメントの面取り用
	こて板	300mm×300mm×5mm程度の板	1	フィニッシングセメント用
	へら	接着剤塗布用	1	
		アルミガラスクロス表面仕上げ用	1	
	つかみばし(つかみ)		1	菊座製作用
	けがき針		1	菊座製作用
	菊しぼり矢床		1	菊座製作用
	筆記用具		一式	
	コンパス		1	
	作業服等		一式	手袋を含む。半袖は不可
	作業靴		1	試験場で履きかえること
	保護帽(ヘルメット)		1	
	墜落制止用器具(安全帯)	フルハーネス型又は胴ベルト型(1本つり)	1	
	ウエス		適宜	
	受検票		1	コピーしたものは不可
	実技問題	当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと。	1	コピーしたものは不可
	飲料		適宜	熱中症対策、水分補給用

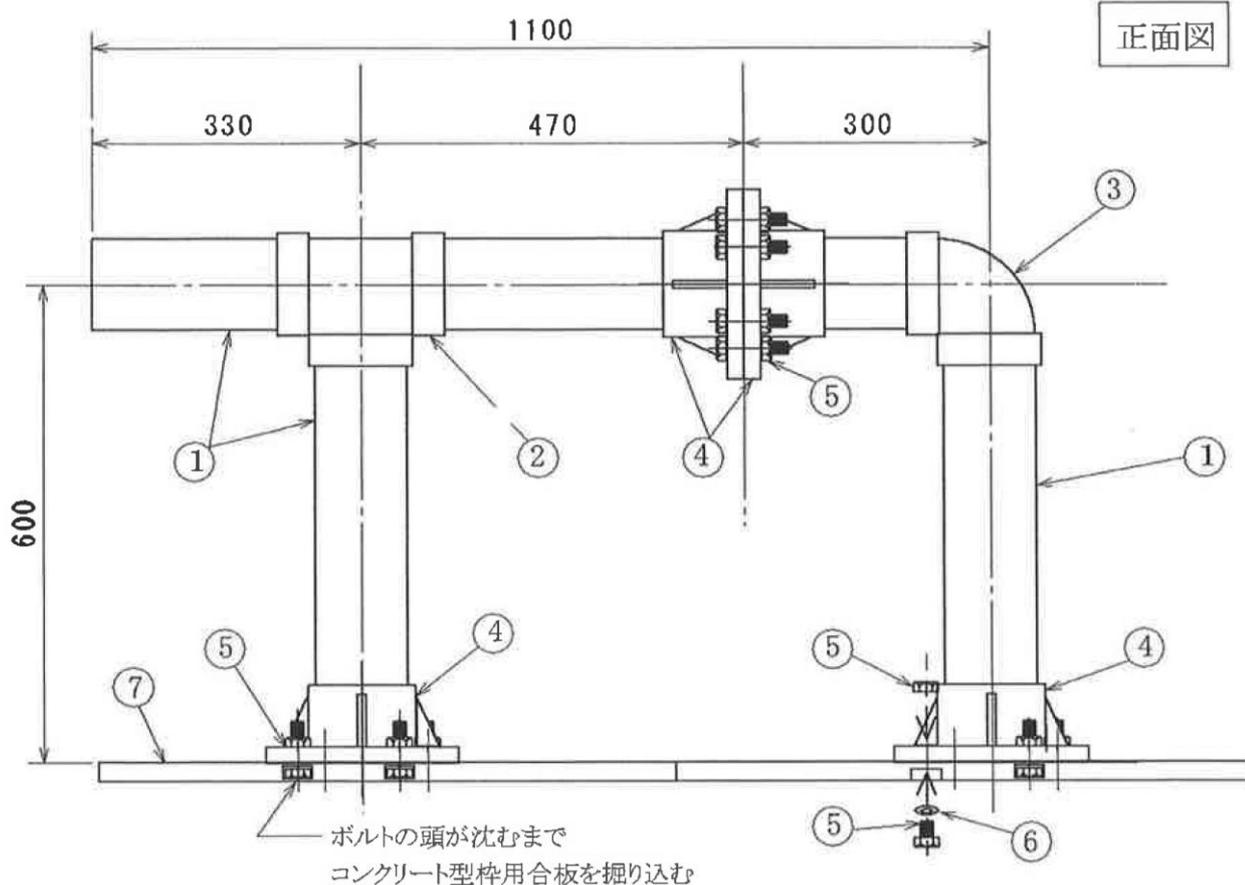
※既定の寸法どおりのものをお持ちください。また必要に応じて予備も持参してください。

※注1 「押出法ポリスチレンフォーム保温筒」について調達ができない場合は、次表の硬質ウレタンフォーム保温筒を使用してもよいものとする。

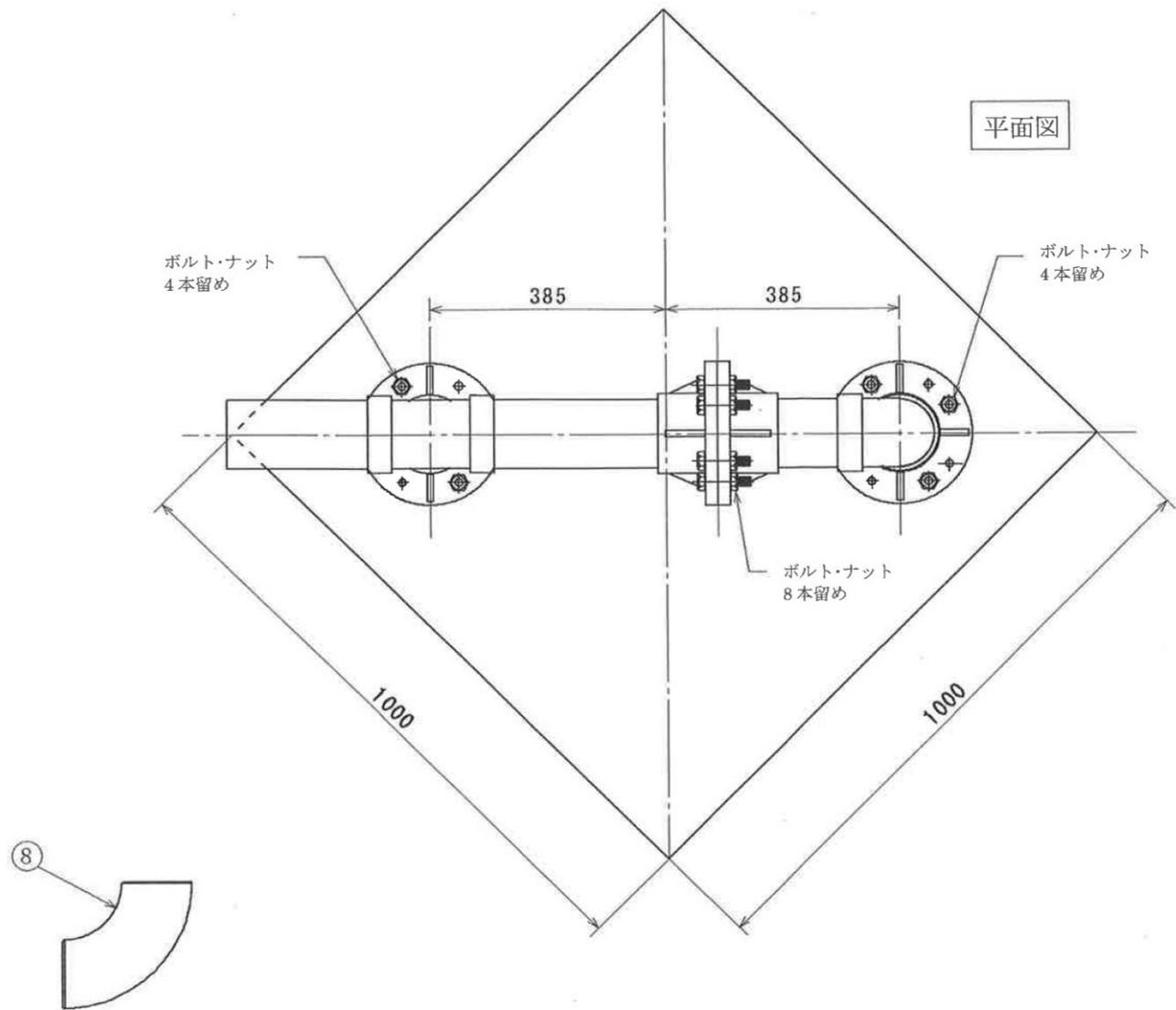
チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	硬質ウレタンフォーム保温筒	JIS A9511 B種 1種 2号 100A×50t 605L	1本	

【随時2級】保温保冷工事作業 別紙
 試験台製作要領

(単位・mm)

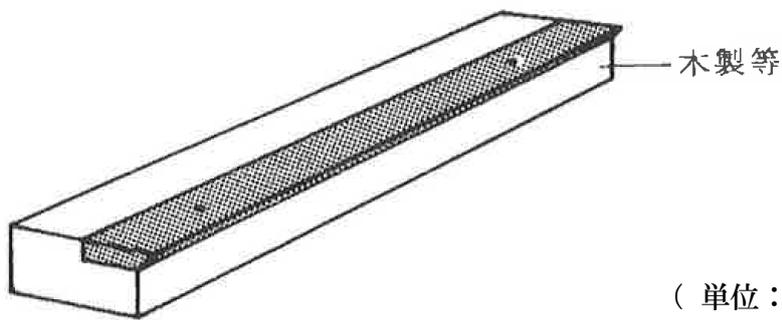
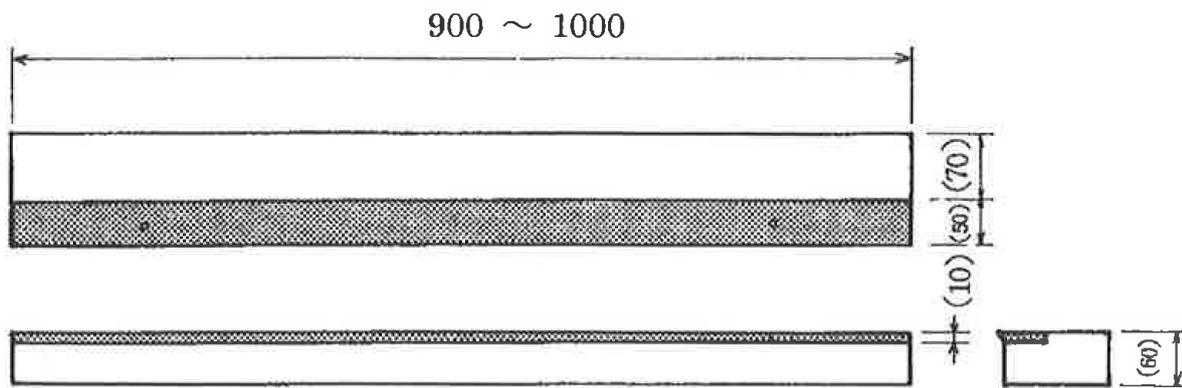


品番	品名	寸法又は規格	数量
①	水道用硬質ポリ塩化ビニル管	呼び径 100 外径 114mm 厚7.1mm JIS K 6742	1.8m
②	排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手	90° Y DT JIS K 6739	1 個
③	排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手	90° エルボ DL 100 JIS K 6739	1 個
④	フランジ 硬質ポリ塩化ビニル製	100×10K 旧 JIS B 2212 に準ずるもの	2 組
⑤	ボルト・ナット 硬質ポリ塩化ビニル製	M16 長さ 75mm ボルトは全ねじのものとする	16 組
⑥	座金 硬質ポリ塩化ビニル製	同上用	16 枚
⑦	コンクリート型枠用合板	1000mm×1000mm×24mm	1 枚
⑧	鋼管エルボ (一般配管用鋼製突合わせ) 溶接式管継手	100A 90E(L)-4 JIS B 2311	1 個



- 注) 1 継手と管及びフランジと管は、接着剤で接合すること。
 2 フランジとフランジ及びフランジとコンクリート型枠用合板は座金を入れ、ボルト・ナット留めとすること。

板金用折台製作要領



(单位 : mm)

集合試験会場における**試験台組立て作業の禁止** ならびに**残材等の処理**について（注意喚起）

- ①集合試験において、**試験会場建屋外**（試験会場敷地内駐車場・通路等）で**試験台の組立て等の作業を行うことは禁止**とする（組立てた状態で持参すること）。
- ②1. に関し、やむを得ず試験当日に会場にて作業しなければならない場合は、試験会場が開場された後、**試験会場内で作業**すること。
- ③試験終了後、試験会場内、駐車した場所及び通路に残材等（特に釘やタッピングネジなど、タイヤのパンクを誘発する恐れのあるもの）が落ちていないか、清掃・片付け・確認を徹底すること。

上記①～③に関し、内容をご理解の上、試験当日は協会職員の指示に従い適切に残材等を処理するようお願いいたします。

※集合試験会場とは次の会場のことをいいます。

- ・ちば仕事プラザ（千葉市美浜区幕張西4-1-10）
- ・若松検定試験場（千葉市若葉区若松町7-17-5）
- ・高度ポリテクセンター（千葉市美浜区若葉3-1-2）
- ・ポリテクセンター千葉（千葉市稲毛区六方町2-74）